

ふるさとの未来を担う人材育成を支える ICT活用を目指して

～ICTとコミュニティ・スクールによる「地域とともにある学校」づくり～

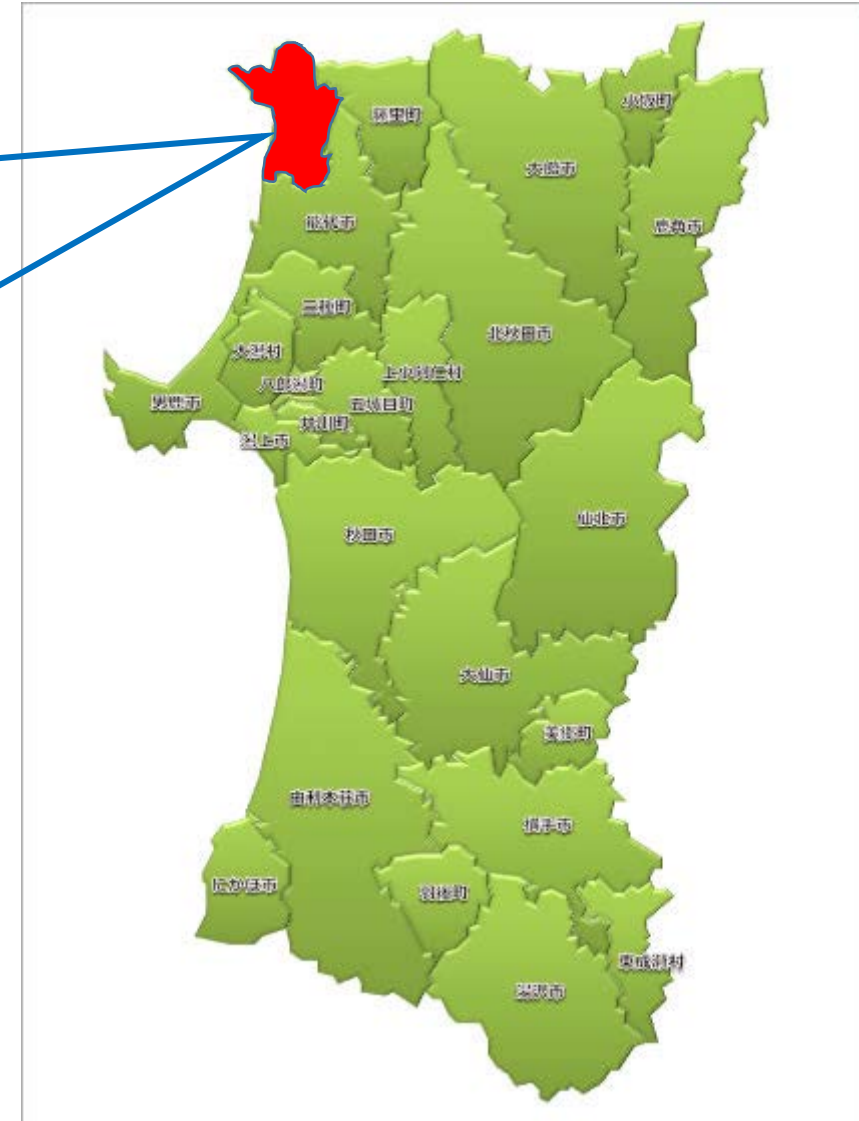


全国ICT教育首長協議会参加自治体：秋田県八峰町

秋田県の北部に位置する八峰町は…

世界自然遺産白神山地の
山々と豊かな海の幸の宝庫
日本海に囲まれた人口7千
人強の小さな町。

だからこそ、将来町を活
性化させてくれる人材を育
てる『**教育**』に力を入
れています！



平成29年度予算（歳出）における教育費の構成

公債費 9億716万円9千円 (3.8%増)

公債費とは町債などの返済金のことです。

教育費 6億8,379万円1千円 (16.1%増)

【主な事業】
コミュニティ・スクール導入事業 126万円
視察・研修活動 85万5千円
スクールバス委託料 1億2,171万5千円
小中学校給食費補助 940万3千円

消防費

8,002万4千円 (6.8%減)

【主な事業】
消防施設費 1,151万1千円
消防団活動 2,443万5千円

土木費 6億9,676万9千円 (2.0%減)

【主な事業】
除雪機械購入費 2,600万円
道路新設改良関係 1億500万円
橋梁維持関係 9,000万円
住地リフォーム緊急支援事業 1,000万円

その他:5.5%

3億5,312万4千円
(前年比:1.5%減)

積立金:0.5%

3,460万3千円

【主な事業】
議会費 7,997万8千円
諸支出金 4,653万5千円

総務費 8億9,494万9千円 (3.9%減)

【主な事業】
高野々コミュニティセンター建設事業 3,130万円
遊休施設解体事業 1,906万9千円
子育て世帯向け民間賃貸住宅建設支援事業 1,500万円
熊代山本広域市町村圏組合食料 2億8,165万6千円
結婚新生活支援事業 360万円

民生費 12億1,286万円 (11.4%減)

【主な事業】
臨時福祉給付金給付事業 3,150万円
自立支援給付費等扶助 2億7,850万6千円
福祉医療費 8,128万円
ねんりんピック 363万5千円

衛生費

2億5,200万円6千円 (1.7%増)

【主な事業】
予防接種事業 1,111万6千円

農林水産業費

12億7,832万3千円 (65.0%増)

【主な事業】
園床しいたけ研修施設等整備事業 5億8,031万4千円
農業農村整備事業 600万円
松くい虫防除対策事業 1,603万2千円

歳出
(目的別)
64億3,100万円
(3.9%増)

教育費

6億8,379万円

(予算総額64億3,100万円)

対一般会計比率

10.6%

平成29年度

八峰町予算概要をお知らせします

一般会計予算は64億3,100万円

今年度の一般会計予算は総額64億3,100万円で、前年度と比べて増額となりました。合併後12年目となる今年度予算は、普通交付税の段階的縮減が既に始まっていることから、新規事業は極力抑制し、効果の薄れた事務事業の廃止・縮小に集中的に努めることとしました。

一方、国の「地方創生関連事業」や県の「人口減少社会における地域の維持・活性化を図る新たな取組み」などの新規補助事業は積極的に活用し、町が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく産業振興や移住・定住対策、少子化対策に向けた取り組みを積極的に推進することとしました。また、28年度に策定した「公共施設総合管理計画」で示された方針に基づき、遊休施設の除却についても、優先度を考慮して計画的に進めていきます。

国庫支出金:15.4%

9億9,385万9千円
(前年比:20.8%減)

町税:12.6%

8億1,070万円
(前年比:16.3%減)

町税:8.4%

5億4,033万4千円
(前年比:1.7%減)

分担金及び負担金:0.2%

1,010万3千円
(前年比:10%減)

使用料及び手数料:0.8%

5,360万2千円
(前年比:3%増)

財産収入:0.2%

1,144万3千円
(前年比:3.6%増)

寄附金:0.4%

2,600万2千円
(前年比:30%増)

繰入金:6.5%

4億1,639万5千円
(前年比:2.8%減)

繰越金:0.5%

3,000万円
(前年比:0.0%)

雑収入:4.2%

2億6,874万1千円
(前年比:1.1%減)

与税等:2.5%

590万円
(前年比:0.1%減)

地方交付税:48.3%

31億392万1千円
(前年比:2.3%減)

依存財産

50億7,438万78.9%

歳入
64億3,100万円
(3.9%増)

自主財産
13億5,662万円
21.1%

予算概要

自主財産(注1)の柱である町税は5億4,033万4千円で1.7%、寄附金は2,600万2千円で30.0%前年度より増となっているほか、分担金及び負担金が10.0%減となっています。

自主財産全体では13億5,662万円で前年度より2.3%増加しており、収入全体うち自主財産は21.1%となっています。

一方、地方交付税や国・県支出金などの依存財産(注2)の割合は78.9%となっています。収入全体の約8割が国や県に頼る厳しい財政状況です。

目的別では農林水産業費が12億7,832万3千円でトップ。ついで、民生費、公債費と続いています。また、性質別では人件費、公債費、扶助費の義務的経費が22億8,088万9千円で歳出全体の35%を占めています。

(注1) 自主財産とは町が自主的に収入しうる財源をいい、

秋田県八峰町の課題と解決のための取り組み

これからの社会

人口減少

高度情報化

八峰町の過疎化は急速
(合併当初9,000人→7,500人)

未来を生きる子どもへの教育
に対する町民の期待

喫緊の課題：ふるさとの未来を担える人材の育成

2017年、
コミュニティ
・スクール
導入

課題解決のため

教育行政の重要施策 = ICT教育

ICT教育に関する主な取組概要

- 2011～13** 「“教育スクウェア×ICT”フィールドトライアル」(NTT)に参加
(小・中学校の全教室へ大型電子黒板、デジタル教科書、タブレット端末等を導入)
- 2013** 八峰町ICTを活用した公開授業とフォーラム 開催
- 2014** 八峰町ICTを活用した公開授業研究会及び講演会 開催
- 2014** 第55回放送教育研究大会東北大会でICT活用授業を提案
- 2014** 「ICTを活用した教育の推進に資する実証事業WG2
ICTの活用が最適な指導方法の開発」 指定校 (文科省)
- 2015～16** 「ICTを活用した教育推進自治体応援事業 ICT実践コース」
実証校としてモデルカリキュラム作成 (文科省)
- 2017** 「視聴覚教育総合全国大会・放送教育研究会全国大会合同宮城
大会」で実践発表
- 2017** 「次世代の教育情報化推進事業(ICTスクール)」(文科省) 実証校

八峰町小・中・子ども園におけるICT環境

学校名	児童数・ 生徒数	教室数	電子黒板 台数	教育用PC 台数	左記のうち タブレット 端末台数	無線LAN 整備 (有/無)	ICT 支援員 (常勤)
八森小学校	126	16	13	165	144	有	1
峰浜小学校	120	13	13	170	138	有	1
八峰中学校	157	19	14	117	80	有	2
八森子ども園	76	10	1	1		有	
沢目子ども園	43	7	1	1		有	
塙川子ども園	20	7	1	1		有	

ICT教育に関する書籍等への掲載例

2015 vol.817 月刊「視聴覚教育」 11月号

見て聞いて私の提言

「秋田県NO.1のICT活用教育をめざして」

2016 vol.830 月刊「視聴覚教育」 12月号

授業で最適なICT活用をめざして！

「全学級電子黒板設置から見た大きな効果」

2016.7 教育技術MOOK 秋田県式アクティブ・ラーニング教師の技⑪

「子どもの学ぶ意欲を引き出すICT」 (小学館)

2016 vol.3 VIEW21 (教育委員会版)

第1特集「成功例・失敗例から学ぶ学力向上のツボ」

成功事例1 秋田県八峰町 (ベネッセ教育総合研究所)



ICT教育に取り組んだ結果

- ・ノート、黒板に**プラスするツール**として**ICT機器の普段使い**が可能になった。
- ・タブレット端末、協働学習用ソフトを活用し、**個々の考えを類型化**したり・・・
- ・タブレット端末、**学習支援ソフト**の活用により**一人一人のニーズに合わせた補充学習**が可能になった。
- ・インターネットを使って遠隔地と「**つなぐ**」授業により居ながらにして**世界（他の地域）**と交流できるようになった。
- ・ICT支援員（常勤）を各校に配置したことにより、教師が**安心して機器を使用できる環境**になった。
- ・ICTの環境整備と活用をきっかけに、**教員の授業改善**が進み、**授業力が向上し、**結果として**子どもたちの学力が向上**した。



子どもたちの学力について（八峰中学校）

2014年以降（中学校にICT教育を本格導入以降）の
全国学力・学習状況調査の状況

○国語A・Bの平均点

→ **秋田県平均と比較**すると **10ポイント程度**高い

○数学A・Bの平均点

→ **秋田県平均と比較**すると **5～10ポイント**高い



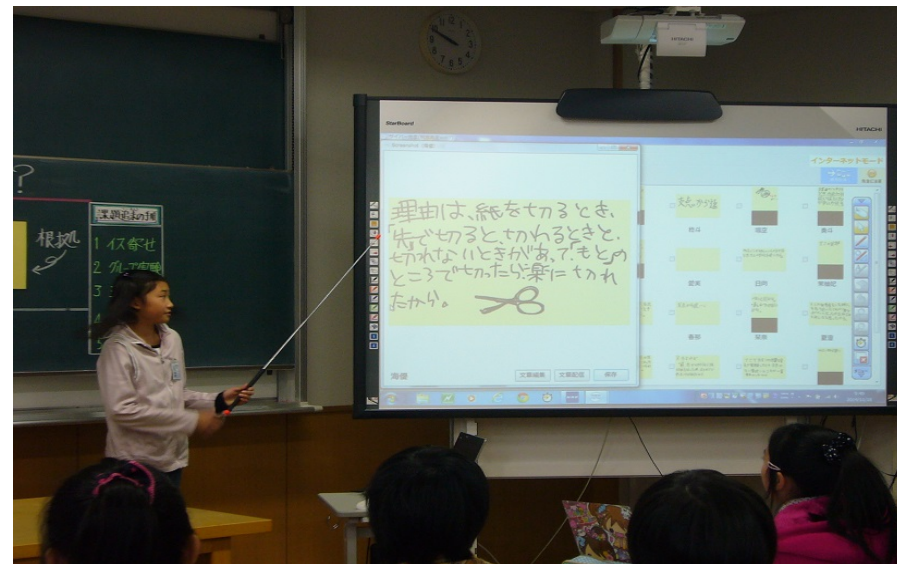
2016年度 中学3年生における英検3級以上合格率の状況

	3 等級以上の合格率（％）
全国	18.1
秋田県	28.5
八峰町	83.0 （うち準2級 20.8% ）



他の自治体の参考ポイント

- ・ 専門家、民間会社の協力が欠かせない
- ・ 学校間格差を生じさせない
→ 同校種の全学校への整備
- ・ 1校に1名以上のICT支援員の配置
- ・ 学力向上という結果を学校に性急に求めない



八峰町の今後の取組と課題

- 新学習指導要領に向けた取組
 - ・ 情報活用能力（**プログラミング教育**）
- ICT活用スキルの向上を目指した取組
- ICT機器の更新